

「人権の花」 育成記録

周南市立福川南小学校



今年はマリーゴールドとサルビアを種から育てました。緑化委員会の子どもたちを中心に土づくりから種まき、苗の移植を行いました。

どんな色の花が咲くのか楽しみです。

発芽した苗はポットに移植し、その後花壇に植えかえました。マリーゴールドの苗は4年生・6年生の一人一鉢にも植えかえました。

水やりや草抜きなど、みんなでお世話を続けました。



今年も暑い夏でしたが、夏休みには5・6年生の愛校当番が、たっぷり水をやり、草を抜き、お世話を続けました。

マリーゴールドもサルビアも、きれいな花を咲かせました。

朝のクリーン登校（草取り20本）、一人一鉢の水やり、クリーンタイムでの草取りなど、高学年を中心にして全校で一生涯活動しています。

「あいさつ日本一」をめざして、子どもたちはいつも花壇の前で、元気なあいさつを響かせています。その様子を花たちも見守ってくれています。